

英 語

問題は、長文読解と対話文、文法の3種類で構成されています。難易度は高校卒業程度（英検2級程度）です。長文読解の題材は、一般的に読まれている英字新聞などから比較的理解しやすい内容の英文を選んでいきます。発音・アクセント問題や適語・適文補充問題、語句整序問題、内容判断問題などの総合問題形式で出題し、英文を正しく理解し必要に応じて必要な発信ができるかを見ています。対話文問題では、やや深みのある会話文を題材に、会話の流れや発話者の意図を正しく理解し、適切に対応する力を見ています。出題形式は、語句・表現の補充や語句整序、内容判断などです。文法問題は一般的な出題形式ですが、文法や語法をより深く理解していることが求められます。いずれの問題も、語句の丸暗記や問題を解くテクニックを身につけようとするのではなく、日頃から正しい英文の読み方・書き方を優先した学習を重ねることが対策となります。

数 学

出題範囲は数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Aである。この範囲において、基本事項及び標準的乃至発展的な応用力を修得出来ているか否かを見るための出題内容となっている。難易度は、教科書の練習問題・章末問題レベルである。これらの問題を繰り返し解き、解法を丸暗記することではなく真に理解しておくことが肝要である。また、解答方法はマークセンス方式となっているので、過去問題等で解答形式に慣れておく必要もある。

国 語

評論、随筆が出題されます。大学の教養課程の授業内容の理解に必要とされる国語力を問います。分野は「生活」「社会」「歴史」「教育」「経済」「文化」「科学」「言語」などの幅広いテーマの中からいくつか取り上げられます。良質で学術初歩の文章内容を正確に読み取る力が基本となります。主題とそれに関連する様々な用語について押さえ、文章の前後関係の理解、段落の構成や文章内容の論理的展開の理解に努めるとともに、基本的な国語（表現）の知識（用語、漢字、同音異義語、四字熟語、基本的な文法）についても復習しておきましょう。対策としては高校の教科書、新聞、新書など普段から読む経験を重ねるとともに、段落ごとに要約を行ったり難しい用語を調べて書き出しノートにまとめるなどして、正確で豊かな国語（表現）の知識や内容を身につけるよう心がけて下さい。国語便覧や用語集などの参考書を活用するのもよいでしょう。